

「Busimass」～榊技術を使った商品企画～

はんなり：野沢朱里 三ツ泉賢吾 宮内涼介 山本宏一郎

1、Student Innovation College とは

Student Innovation College (以下 S カレ) とは、実際に商品化を目指す、大学横断の商品企画プロジェクト。「ビジネス、モノづくり、発想力」をリアルな現場で学び、商品企画プロセスとそのマネジメントを実際に体験するという主旨の大会である。私たちは、9 つあるテーマのうち「榊技術を使った商品企画」に取り組みビジネスマンをターゲットとした木製名刺入れ「Busimass」を提案した。

2、審査員からのコメント

- ・木材の厚さを薄くすれば売れるかもしれない
- ・蓋の稼動部分はどのような構造になっているのか
→私たちが考えていた構造は大橋量器の技術外
- ・男性の場合、名刺入れはバックよりも胸のポケットに入れる人が多数なのでもっと薄くしたほうが良い
- ・木製の名刺入れに着目した点は良いと思う。

3、自分たちが思う評価点数

| | |
|-------------|--------|
| 顧客からの支持 | : 7 点 |
| 企画の実現可能性 | : 5 点 |
| 企画の独自性 | : 7 点 |
| 企画・プレゼンの完成度 | : 10 点 |

4、全体の感想

8 カ月間取り組んだ S カレを振り返り、反省点として 3 点上がった。まず、チーム全体として、「商品案を変更する」という柔軟性に欠けていたことだ。秋カンの結果で、ようやく商品の変更をしたが、データ集めの時点で変更する選択肢もなかったのではないかと思う。しかし、今回の失敗から「柔軟性の大切さ」を学ぶことができたことは利点となった。テーマ出題企業である大橋量器の研究が足りなかったと感じた。私たちは、企業の規模、販売商品、方針を調べたうえで標的顧客を予想し商品提案に臨んだ。けれども、これらだけではなく困っていることも調べ、それを改善する提案もするべきだと感じた。